

平成23年度地域密着型金融推進計画

基本方針

1. 金庫経営の基本であるCS(お客さま満足度)の向上に結びつけた地域密着型金融推進活動に全役職員で取り組む。
2. 地域の情報をお客様の繁栄および地域の活性化に繋げ、ひいては当金庫経営力の一層の強化に結びつける。
3. お客さまおよび地域のニーズに応えられる人材を育成する。

大項目毎の取組方針と個別の取組項目

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

日常のきめ細かい活動により、企業の経営環境・経営状態を把握し、各企業の成長段階・ニーズに応じた経営支援を行うとともに、そのための人材育成に努めます。

- 取組項目
- (1) 早期再生と持続可能性のある事業再構築
 - (2) 創業・新事業進出ノウハウの提供
 - (3) コンサルティング能力・態勢の強化
 - (4) ビジスマッチングの活用
 - (5) 中小企業施策の活用
 - (6) 海外業務支援の強化
 - (7) 事業承継問題に対する相談体制の活用

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ、中小企業に適した資金供給手法の徹底

当金庫の強みである“Face to Face”の活動と職員の一層の目利き能力向上への取組により、企業の定性情報および定量情報を適正に評価し、取引先の状態・ニーズに合った融資手法の適用に努めます。

- 取組項目
- (1) 目利き能力の向上
 - (2) 渉外担当者の顧客面談機会の増加
 - (3) 取引先の定性情報の的確な把握

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

NPO法人静岡県西部地域しんきん経済研究所の情報機能を活用し、地方公共団体・商工会議所・地域商店街等と連携して地域の活性化に努めます。また、日常の活動を通じてお客さまのニーズの把握に努め、可能な限りそのニーズに応えることで地域に貢献し、地域での信頼感の向上を図ります。

- 取組項目
- (1) 地域プロジェクトの参画による新産業支援
 - (2) 地域顧客に対する情報提供機能の強化
 - (3) 地域を担う若い世代への金融知識の普及

4. 協同組織金融機関としての取組

協同組織金融機関としての機能を強化するために、会員組織の機能充実および会員との関係強化を図ります。そして、地域でより一層の信頼を得るために当金庫の経営力の強化に努めます。

- 取組項目
- (1) お客さまからの意見の金庫業務への反映
 - (2) 法令等遵守の徹底
 - (3) リスク管理体制の強化

・個別の取組項目と推進計画

取組項目	具体的取組策	実施スケジュール		備 考
		23年度上期	23年度下期	
1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化				
(1) 事業再生				
早期再生と持続可能性のある事業再構築	<p>経営改善計画を策定するソフト(1)を用いて経営支援先の現状を分析し、経営者と現状認識を共有化する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 支援先の進捗状況を定期的に把握する。 支援先の進捗状況に応じて支援活動方針を再構築する。 金融円滑化法対象先のモニタリングを通じた各支援活動を行う。 <p>1 経営改善計画を策定するソフトとして、「MAPクイック・リレーションソフト」を導入した。このソフトにより営業店で10年までの経営計画の策定が可能となった。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 支援先企業へモニタリングを実施する。 企業の経営改善計画書の作成を支援する。 中小企業再生支援協議会を活用した再建策を検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> 支援先企業へのモニタリングを実施する。 企業の経営改善計画書の作成を支援する。 中小企業再生支援協議会を活用した再建策を検討する。 	経営改善計画策定先数 目標76先
(2) 創業・新事業支援				
創業・新事業進出ノウハウの提供	<ul style="list-style-type: none"> 地元商工会が開催する創業塾を支援する。 創業計画の策定を支援するとともに、中小企業施策等の情報を提供する。 新事業進出時における公的助成制度等の情報提供を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 地元商工会が主催する「創業塾」に講師を派遣し、創業時点の資金調達の方法や金融機関との付き合い方について情報提供を行う。 創業予定者への創業計画書の策定支援を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 創業予定者への創業計画書の策定支援を行う。 	
(3) 経営改善支援				
コンサルティング能力・態勢の強化	<ul style="list-style-type: none"> 経営支援担当者を対象とした支援ツール活用の勉強会を実施する。 新たな支援ツールを活用し、経営改善計画策定や進捗状況を管理し、相対的な経営改善指導・強化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 新たな支援ツール活用の自主勉強会を開催する。 新たな支援ツールを活用した経営改善指導を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 新たな支援ツール活用の自主勉強会を開催する。 新たな支援ツールを活用した経営改善指導を行う。 	
ビジネスマッチングの活用	<ul style="list-style-type: none"> 「ビジネスマッチングフェアin Hamamatsu 2011」を共催する。 三遠南信しんきんサミットを共催する。 東海地区信用金庫協会が主催する「しんきんビジネスマッチングフェア2011」へ参画する。 えんしん経営者クラブ主催で交流会を開催し、ビジネスマッチングを支援する。 各種ビジネスマッチングフェアの開催情報を提供する。 	<ul style="list-style-type: none"> 「ビジネスマッチングフェアin Hamamatsu2011」を浜松信用金庫・浜松商工会議所と共催する。 東海地区信用金庫協会が主催する「しんきんビジネスマッチングフェア2011」等の出展募集等情報提供を行う。 えんしん経営者クラブ主催でセミナー & 交流会を開催する。 三遠南信8金庫が行う物産展の出展企業を募集する。 	<ul style="list-style-type: none"> 「しんきんビジネスマッチング2011」に参画する。 「三遠南信しんきんサミット」を開催する。 「しんきんビジネスマッチング静岡2011」に参画する。 えんしん経営者クラブ主催の「新春経営セミナー & 交流会」を開催する。 	
中小企業施策の活用	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業支援強化ネットワーク事業を活用する。 中小企業施策に関する情報を提供するとともに、経営革新等各種計画の認定を支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業支援強化ネットワーク事業の専門家派遣を活用し、取引先の経営改善支援を図る。 中小企業施策に関する情報を提供するとともに、経営革新等各種計画の認定を支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業支援強化ネットワーク事業の専門家派遣を活用し、取引先の経営改善支援を図る。 中小企業施策に関する情報を提供するとともに、経営革新等各種計画の認定を支援する。 	
海外業務支援の強化	<ul style="list-style-type: none"> 海外進出などの相談に対応できる体制を整備し、取引先の状況に応じて個別相談に対応する。 	<ul style="list-style-type: none"> 信金中央金庫にトレーニーを派遣し、海外進出の相談に対応できる職員を育成する。 海外進出・貿易取引関連の対象となる取引先の実態を調査し、現状把握を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 上期に調査した取引先へ個別訪問し、具体的な相談に対応する。 	
(4) 事業承継				
事業承継問題に対する相談体制の活用	<ul style="list-style-type: none"> 外部機関等と連携し、事業承継問題に対応する。 スムーズな事業承継支援のため、後継者研修を開催する。 	<ul style="list-style-type: none"> 外部機関等と連携し、取引先の事業承継相談に対応する。 M & A情報の提供により、事業承継を支援する。 えんしん経営者クラブ主催による「若手経営者育成研修」を開催する。 	<ul style="list-style-type: none"> 外部機関等と連携し、取引先の事業承継相談に対応する。 M & A情報の提供により、事業承継を支援する。 	

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ、中小企業に適した資金供給手法の徹底				
(1) 担保・保証に過度に依存しない融資				
目利き能力の向上	・外部の目利き講座などへ職員を派遣する。 ・勉強会を実施する。	・静岡県信用金庫協会主催の「目利き講座」へ職員を派遣する。 ・融資役席者・渉外役席者を対象に目利き能力向上のための勉強会を実施する。	・融資役席者・渉外役席者を対象に目利き能力向上のための勉強会を実施する。	
渉外担当者の顧客面談機会の増加	・定期積金を主体とした定期・継続訪問と店周地区への計画的な訪問活動を実施する。 ・セールス技術研修および開拓実践活動を実施し定期積金集金訪問軒を増加させる。 ・各営業店で開拓デーを設定し訪問活動する。	・定期積金セールス技術研修および開拓実践活動を実施する。 ・各営業店で重点地区を対象とした開拓活動を実施する。	・定期積金セールス技術研修および開拓実践活動を実施する。 ・各営業店で重点地区を対象とした開拓活動を実施する。	
取引先の定性情報の的確な把握	・試算表、資金繰り表を随時徴求し、定量面での実態把握をする。 ・経営実態を総合的に判断し、企業の将来性等定性面を見極める力(目利き能力)の向上を図る。 ・定性情報を適正に評価し、信用格付等へ反映させる。	・目利き能力向上の外部研修へ職員を派遣する。 ・目利き能力向上の勉強会を実施する。	・会議等で信用格付と自己査定との整合性向上の勉強会等を実施する。	
3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献				
(1) 地域の面的再生				
地域プロジェクトの参画による新産業支援	・「浜松・三河地域イノベーション戦略推進協議会」へ参画する。	・「浜松・三河地域イノベーション戦略推進協議会」へ事業参画する。	・「浜松・三河地域イノベーション戦略推進協議会」の会議等へ出席し、「輸送機器用次世代技術」「新農業」「健康医療産業」「新エネルギー産業」新産業4分野の基幹産業化を支援する。	
地域顧客に対する情報提供機能の強化	・浜松信用金庫と共同設立したシンクタンクであるNPO法人静岡県西部地域しんきん経済研究所と連携して、地域顧客へ金融経済動向等の情報を提供する。	・NPO法人静岡県西部地域しんきん経済研究所が発行する「しんきんパートナー」、「景況レポート」等を配布し、地域顧客へ金融経済動向等の情報を提供する。	・NPO法人静岡県西部地域しんきん経済研究所が発行する「しんきんパートナー」、「景況レポート」等を配布し、地域顧客へ金融経済動向等の情報を提供する。	
(2) 地域活性化のためのサービス提供				
地域を担う若い世代への金融知識の普及	・地域の学校や事業所に対して金融セミナーを実施する。 ・金融知カインストラクターを1名養成する。	・金融セミナーを2回実施する。 ・職員1名に金融知カインストラクター養成セミナーを受講させる。	・金融セミナーを2回実施する。	
4. 協同組織金融機関としての取組				
(1) 会員との関係強化				
お客さまからのご意見の金庫業務への反映	・地区別総代懇談会を開催し総代から意見を収集し金庫業務へ反映させていく。 ・営業店に設置してある「お客さまの声」BOXを活用して、お客さまの意見を収集し、金庫業務へ反映させていく。	・平成23年5月～6月に地区別総代懇談会を開催し、総代から意見を収集する。 ・営業店に設置してある「お客さまの声」BOXを活用して、お客さまの意見を収集し、内容を吟味して具現化する。	・平成23年11月に地区別総代懇談会を開催し、総代から意見を収集する。 ・営業店へ設置してある「お客さまの声」BOXを活用して、お客さまの意見を収集し、内容を吟味して具現化する。	
(2) 経営力の強化				
法令等遵守の徹底	・会議・研修の実施によりコンプライアンスの意識を強化する。 ・コンプライアンスの取組状況をコンプライアンスオフィサー会議等で開示する。	・外部講師によるコンプライアンス研修を実施する。 ・会議・研修の実施によりコンプライアンスの意識を強化し、コンプライアンス理解度確認テストを実施する。 ・コンプライアンスへの取組状況をコンプライアンスオフィサー会議等で開示する。	・会議・研修の実施によりコンプライアンスの意識を強化し、コンプライアンス理解度確認テストを実施する。 ・コンプライアンスへの取組状況をコンプライアンスオフィサー会議等で開示する。 ・職員を対象に不当要求防止責任者講習を実施する。	
リスク管理体制の充実	・リスク計測手法の改善に努める。 ・リスク管理に関する各種セミナーに参加し、各リスクの特徴や問題点を認識して一層の改善に努める。	・リスク計測方法の高度化を検討する。 ・各種シミュレーションを実施し多面的なリスク把握を行う。	・しんきん中金等のリスク管理セミナーに参加する。 ・リスク管理の勉強会を実施する。	

* 青文字は用語解説があります。

<用語解説>

中小企業再生支援協議会	地域の中小企業の事業再生に向けた取組みを支援する公的機関です。
ビジネスマッチング	ビジネスマッチングとは、企業の事業展開を支援する目的で、事業パートナー（見込み顧客、仕入先、提携先など）と出会う機会を提供するサービスのことです。
三遠南信しんきんサミット	三遠南信地域（東三河・遠州・南信州）を営業エリアとする8信用金庫（飯田・浜松・磐田・掛川・遠州・豊橋・豊川・蒲郡）が、県境を越えて同地域の広域発展に資するために開催。県境を越えての企業間交流、ビジネスチャンスの創出等を目的に平成20年度より実施されています。
中小企業支援強化ネットワーク事業	関東経済産業局が、中小企業支援の専門知識や豊富な実績を有する専門家を「中小企業支援ネットワークアドバイザー」として選定。アドバイザーが、ネットワークを構成する支援機関を巡回し、必要な場合はさらに専門家の派遣により、中小企業が抱える高度・専門的な課題の解決を図る制度です。
目利き能力	目利き能力とは、企業の将来性や技術力を的確に評価する能力のことをいいます。当金庫においても、企業の事業運営の仕組みを理解する力を高め、創業企業および取引先企業に対する経営相談・支援機能を発揮できる人材を育成する等目利き機能の向上に努めています。
定性情報	貸借対照表や損益計算書等の数値・データおよびそれらの推移等を定量情報と言うのに対して、企業が持つ技術力や市場環境等を評価したものを定性情報と言います。
信用格付	信用格付は、統一的な基準で企業を評価することにより企業評価を標準化するとともに、貸出に係る信用リスクを計量化することにより貸出資産の健全性を確保する仕組みです。
会員	当金庫の地区内に住所または居所を有する者、事業所を有する者もしくは勤労に従事する者で、事業者においては、従業員300人以下または資本金が9億円以下に限られており、出資をされている方です。
法令等遵守(コンプライアンス)	急激な時代の変革の中でより健全経営を遂行していくため、企業・職業倫理の向上に努め、日常業務運営において法令や規則等を遵守して違法行為等の早期発見や事故等の未然防止を図ることです。
リスク計測手法	金融機関の主要業務である預金・貸出金や有価証券運用について、ある一定期間内にどの位の確率・大きさに損失が生ずるのかを指標として表す方法です。